

令和2年度

第7回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和2年7月7日（火）
開会13時35分 閉会13時50分

場 所 教育委員室

令和 2 年度
第 7 回大分県教育委員会

【議 事】

(1) 報 告

- ① 令和 2 年第 2 回定例県議会議案に対する教育委員会の意見について

(2) 協 議

- ① 大分県先哲叢書編さん審議会委員の委嘱について

(3) その他

【内 容】

1 出席者

委 員	教育長	工 藤 利 明
	委 員 (教育長職務代理者)	林 浩 昭
	委 員	岩 崎 哲 朗
	委 員	高 橋 幹 雄
	委 員	鈴 木 恵
事務局	理事兼教育次長	法華津 敏 郎
	教育次長	久保田 圭 二
	教育次長	米 持 武 彦
	参事監兼教育人事課長	渡 辺 登
	参事監兼教育財務課長	山 上 啓 輔
	教育改革・企画課長	中 村 崇 志
	義務教育課長兼幼児教育センター所長	内 海 真理子
	特別支援教育課長	友 成 洋
	高校教育課長	三 浦 一 雄
	文化課長	木 下 敬 一
	体育保健課長	加 藤 寛 章
	教育改革・企画課 主幹 (総括)	門 野 秀 一
	教育改革・企画課 主査	末 松 敬 雅

2 欠席者

委 員 松 田 順 子

3 傍聴人

1 名

開会・点呼

(工藤教育長)

それでは、委員の出席確認をいたします。

本日は、大雨の影響による交通遮断で、松田委員が欠席です。

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、議題毎に、関係課長のみ入室します。

(工藤教育長)

ただ今から令和2年度第7回教育委員会会議を開催します。

署名委員指名

(工藤教育長)

本日の議事録の署名については、鈴木委員にお願いします。

会期の決定

(工藤教育長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりです。会議の終了は14時を予定していますので、よろしくお願いします。

議 事

(工藤教育長)

始めに、会議は原則として公開することとなっておりますが、公開しないことについてお諮りします。

協議の①は、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

(工藤教育長)

それでは、協議の①については非公開とします。

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行いますので、よろしくお願ひします。

【報 告】

① 令和2年第2回定例県議会議案に対する教育委員会の意見について

(7課〔教育改革・企画課、教育人事課、教育財務課、義務教育課、特別支援教育課、高校教育課、体育保健課〕入室)

(工藤教育長)

それでは、報告第1号「令和2年第2回定例県議会議案に対する教育委員会の意見について」全体概要を教育改革・企画課長から、議案の内容を教育財務課長から一括して報告をしてください。

(中村教育改革・企画課長)

報告第1号についてご説明します。

資料の3ページをお開きください。

令和2年第2回定例県議会に追加上程された議案のうち、教育委員会関係分として、中ほどの議案名にあります「令和2年度大分県一般会計補正予算(第3号)関係部分」1件の議案につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定(教育委員会の意見聴取)により、知事から教育委員会の意見を求められました。

本来なら知事への回答にあたり、教育委員会で議決していただくところですが、日程の都合上、協議できませんでしたので、大分県教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任し又は臨時に代理させる規則第3条第1項に基づき教育長が臨時代理として処分しました。

資料2ページのとおり異議のない旨回答しましたので、同条第2項に基づき、本委員会に報告いたします。

議案の内容等につきましては、教育財務課長から、ご説明しますので、よろしくお願ひします。

(山上参事監兼教育財務課長)

資料の4ページ、「第77号議案 令和2年度大分県一般会計補正予算(第3号)」の教育委員会所管分について、ご説明します。

資料の8ページをお開きください。

表の一番下、二重線で囲んでおりますが、教育委員会の補正予算額は、

右から2列目の欄にございますとおり、21億5,421万9千円の増額です。

国の第2次補正予算を踏まえ、児童生徒の学びの保障と安全で安心な学習環境の確保等を図るため、早急に対応する必要がある経費について、補正するものです。

この結果、補正後の予算総額は、その右の欄にありますように、1,176億9,954万円となります。

個別事業の説明については、次のページの「令和2年度一般会計7月補正予算案の概要」で説明しますので、そちらをご覧ください。

まず、1番「県立学校等学習環境緊急整備事業」18億4,303万3千円です。

これは、県立学校等における臨時休業に伴う児童生徒の学びの保障と安全で安心な学習環境を確保するため、人的及び物的体制の整備を行うものです。人的体制の整備では、小・中学校最終学年の少人数編制授業に必要な加配教員を22人配置することに加え、補習等に対応する学習指導員を県立学校54人、市町村立学校256人、計310人、教室内の換気・消毒等を行うスクールサポートスタッフを県立学校61人、市町村立学校221人、計282人配置し、児童生徒の学びの保障と教員の負担軽減等を図ってまいります。

また、物的体制の整備では、分散授業等のための空調設備の新設や、各学校の実情に応じて、消毒や換気等に要する物品や教材の購入などを行うものです。

次に、2番「県立高等学校等通学時感染防止対策事業」1億3,446万4千円です。

これは、通学時にJRを利用する高等学校生徒の感染リスクの低減を図るため、再度の感染拡大が発生した場合に、スクールバスの臨時運行を行うものです。

次に、3番「特別支援学校通学時感染防止対策事業」1億3,972万2千円です。

これは、通学時にスクールバスを利用する特別支援学校児童・生徒の感染リスクの低減を図るため、当初は1学期までとしておりましたスクールバスの臨時増便を国の支援拡充を受け、年度末まで継続するものです。

最後に、4番「県高等学校総合体育大会等感染防止対策支援事業」3,700万円です。

これは、県高等学校総合体育大会等における感染リスクの低減を図るため、消毒液や非接触型体温計等の感染予防対策に要する経費を助成するとともに、今後の競技継続意欲の醸成等のため、生徒に対し、大会記念品を交付するものです。

説明は以上です。

(工藤教育長)

ただ今説明のありました報告について、ご質問・ご意見はありませんか。

(林委員)

「県立学校等学習環境緊急整備事業」の人的体制の整備について、結構な人数の配置となると思いますが、任用希望者の確保は大丈夫でしょうか。

(渡辺参事監兼教育人事課長)

この事業の中では、必要な加配教員は22名となり、林委員からご指摘のとおり、確保が難しい面があります。退職教員に改めて声かけをしたり、7月12日に行われる教員採用試験で結果が厳しかった方にも声かけをするなど確保に努めます。

スクールサポートスタッフや学習指導員は必ずしも教員免許が必要ではありませんので、市町村教育委員会と連携しながら進めていきます。

(工藤教育長)

市町村費で雇用している学習指導員や支援員が多くいますが、そのような方を、単に県費の雇用に振り替えるようなことは、学校現場の人数が増えることにならないので、極力避けなければなりません。学校現場の体制を充実するため、よく考えて対応するようお願いいたします。

(鈴木委員)

先日、豊後大野市教育委員会の教育長にお会いした際にお願いをされたことがあります。

小学校では子ども達が触るところすべてを消毒しなければならず、消毒の作業を教員の方が行なうようにするには、学校が再開している今は、なかなかその時間がとれないとのこと。消毒の作業をしてくれる方、サポートしてくれる方がいるとありがたいということで、学習の面だけでなく、生活の面もサポートをしてくれる方がいれば、学校の運営がスムーズに回るという内容でした。

現場の教員の方は、なかなか消毒の作業などの時間がとれないとのことですので、業務の分担や線引きをしてほしいと思います。

(渡辺参事監兼教育人事課長)

スクールサポートスタッフは現行で46名配置をしておりますが、今回、市町村立学校で221名、県立学校で61名、追加で配置するようにしております。そして、そのスクールサポートスタッフの業務については、換気や消毒などの感染防止対策を考えております。

(工藤教育長)

今回の配置で、ほとんどの学校に配置されることになりますので、教員の方の手数はかなり減るのではないかと思います。

(鈴木委員)

それはよかったです。

(高橋委員)

「県高等学校総合体育大会等感染防止対策事業」ですが、現在、県高等学校総合体育大会が始まっている中で、何か困っていることはないでしょうか。教育委員会が基準等を示し、各競技の責任者が運営している状況なのではないでしょうか。

(加藤体育保健課長)

各競技の実施要項は、大分県高等学校体育連盟の競技専門部と県教育委員会が、一緒に作成してきました。特に新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を協議して作成しています。

(高橋委員)

分かりました。それでは、室内・室外とさまざまな競技があると思いますが、各競技に応じて実施していくということでしょうか。

(加藤体育保健課長)

もちろんそうです。

(高橋委員)

3年生が一番活躍する時期なので、安全に成果が出せればいいなと思っていますので、ぜひ、よろしくお願いします。

(林委員)

この補正予算に関係あるかは分かりませんが、各児童生徒に配備するタブレット型端末について、大分市は進んでいると聞きましたが、他の市町村はうまく行っているのか、またサポートはできているのか、現在の状況を教えてください。

(山上参事監兼教育財務課長)

教育財務課でとりまとめをして、同じ機種のものには共同発注をする予定です。機種が違うところもあるのですが、今年度中には、全市町村において、児童生徒1人1台のタブレット型端末の整備ができるよう、準備を進めているところです。

(工藤教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行います。その前に、公開でその他、何かありますか。

(工藤教育長)

では、非公開の議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

【協 議】

① 大分県先哲叢書編さん審議会委員の委嘱について

(2課〔教育改革・企画課、文化課〕入室)

(工藤教育長)

協議の①「大分県先哲叢書編さん審議会委員の委嘱について」文化課長から説明をしてください。

(説 明)

(工藤教育長)

ただ今の説明について、ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(工藤教育長)

今回の協議結果を踏まえて準備を進めていきたいと思えます。

(工藤教育長)

最後にそのほか何かありますか。

ないようですので、これで令和2年度第7回教育委員会会議を閉会します。

ありがとうございました。